

Date:2016/5/2

利賀ダム工事事務所から熊本県阿蘇市役所へ 派遣されたTEC-FORCE(リエゾン)が帰還しました

5月2日(月)、「平成28年 熊本地震」に対する支援の為、熊本県阿蘇市役所へ派遣されたTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)リエゾン※1名の帰還・報告式を開催しました。隊員は派遣先の熊本県阿蘇市における被災状況や現地での活動内容を報告し、職員へ情報共有を行いました。

※リエゾン(災害対策現地情報連絡員)とは

フランス語で『組織間の連絡、連携』の意味。災害時に自治体との連携を密接に図るため、被災した自治体からの情報を待つのではなく、自治体へ直接派遣して被災情報を収集し、災害対策車の派遣など国から自治体への支援や復旧活動を迅速かつ円滑に行えるようにするもの。

【参考】

TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)とは

■目的

TEC-FORCEとは、大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的としたものです。

■主な任務

被災地方公共団体等が行う災害応急対策に対する技術的な支援を行います。

- ①被災状況の迅速な把握
- ②被害の発生及び拡大の防止
- ③被災地の早期復旧



帰還・報告式の様子 利賀ダム工事事務所内会議室
平成28年5月2日(月)8時40分